



ほれあい

湖南省立甲西中学校

令和4年(2022年)12月1日 No.349

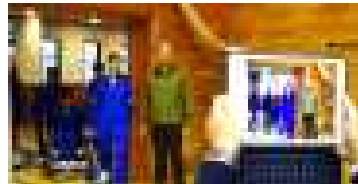
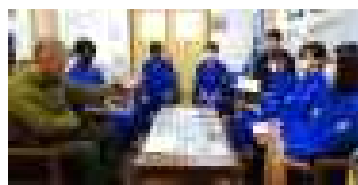
生徒会人権のつどい 12月9日実施 『Let's make happy smile !!』

生徒会人権委員会が、誰もが安心して過ごせる学級や学校を目指して取り組む、26年目を迎えた『人権のつどい』が12月9日に行われます。生徒一人一人が自分たちにできることを考え、実践していく態度を育てること、一人では難しいことも、仲間と一緒にならでことに気が付き、集団の力をプラスに変えていける学校をめざしています。今年度は、全校で94名が人権委員として活動しています。2学期の人権学習を前に、『人権について学ぶ意義』についての動画を作成したり、地域の行事にスタッフとして参加しました。また、当日の進行やオープニング、エンディング、人権標語、人権動画、人権宣言などの準備を進めています。

各学級では、1・2学期の人権学習をもとに人権標語や学級人権宣言を考えました。TV放送での集会となりますが、温かい人間関係を築いていくための言葉がけや行動を考える機会にしてほしいと思います。

2学期を終えるにあたり、保護者や地域のみなさまのご理解とご支援に深く感謝を申し上げます。来る令和5年(2023年)もどうぞよろしくをお願いします。

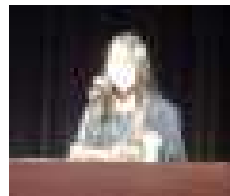
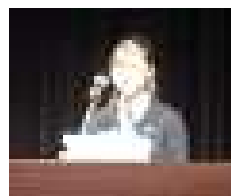
(甲西中学校長)



動画の撮影風景

青春祭(あおはるさいり)

11月27日に甲西文化ホールで第18回青春祭が行われました。2年生と3年生が意見作文を発表しました。自分の経験や考えを、はきはきとした声でわかりやすく伝えました。



12月

行事予定

- 1 (木) 暖房開始 PTA立番
- 6 (火) 生徒会委員会
- 7 (水) 人権のつどい準備リハーサル
- 8 (木) 家庭の日
- 9 (金) 人権のつどい
- 14 (水) 家庭の日
- 15 (木) ~21 (水) 三者懇談会(全校)
- 23 (金) 2学期終業式(給食なし)
- 26 (月) アンサンブルコンテスト(地区大会)
- 27 (火) 学校諸費振替日
- 29 (木) ~31 (土) 閉庁日

12/24(土)~1/6(金) 冬季休業

1月

行事予定

- 1 (日) ~4 (水) 閉庁日
- 6 (金) 3年実力テスト ※弁当持参
- 10 (火) 始業式 2年実力テスト 給食開始
PTA立番 完全下校17:00 (~31日)
- 11 (水) 家庭の日
- 12 (木) ~13 (金) 3年三者懇談会
- 14 (土) アンサンブルコンテスト(県大会)
- 16 (月) 保護者対象入学説明会(小6保護者)
- 17 (火) 2年心電図検査
- 18 (水) 家庭の日
- 19 (木) 生徒会委員会
- 25 (水) 家庭の日
- 27 (金) 学校諸費振替日
- 30 (月) 3年実力テスト
- 30 (月) ~2/3 (金) 教育相談週間(全校)

本校ホームページ! ぜひ「甲西中」で検索を!

全国学力学習状況調査の結果から

4月に実施した調査（中学3年対象、国語・数学・理科・質問紙調査）から見える本校の生徒の状況を、一部ではありますがお知らせします。

国語

文脈に即して正しく漢字を書く問題は全国平均を上回る正答率でした。事象や行為、心情を表す語句について理解する問題も高い正答率でした。行書についての問題は、読みやすい書き方や漢字に調和した仮名の書き方は高い正答率でしたが、行書の特徴の理解には課題がありました。また、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫して話したり、根拠を明確にして書くことには課題が見られました。

数学

自然数を素数の積で表す問題の正答率は全国平均をかなり上回りました。問題場面における考察の対象を明確に捉える問題も高い正答率でした。一方、筋道を立てて考え、事柄が成り立つ理由を説明、結論が成り立つための前提を考え、新たな事柄を見だし説明、事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明する問題のように、記述式の問題は正答率が低く、また無答率も高くなる傾向が見られました。

理科

物体が静電気を帯びる現象を問う問題、空の様子と観測データと関連付けて天気の変化を分析して解釈する問題、液体が気体に変化することによって温度が下がる事象を問う問題など、日常生活や身近な事象に関連付ける問題では、全国平均を上回る正答率でした。ただ、物体に働く力を説明したり、分類の観点と基準を明確にして分析し判断したりする問題は理解が十分でない傾向が見られました。

質問紙調査では大部分が全国平均との大きな差異はありませんでしたが、平日のゲームや SNS・動画視聴の時間（スマホを使ったものを含む）に 4 時間以上使っている生徒（ゲーム 21.2 %（全国 16.3 %）、SNS・動画 21.2 %（全国 15.6 %））が多い結果でした。

一方で、学校生活や友達との関係、地域のかたとの関係については、肯定的な回答をする生徒が多い項目も多数ありました。人の役に立つ人間になりたいと思うと答えた生徒は 97.4 %（全国 95.0 %）、友達と協力するのは楽しいと答えた生徒は 97.3 %（全国 93.7 %）もおり、自分のことや相手のことを大事にして生活していることがうかがえます。

自分のことを肯定的に捉えている生徒の割合が全国平均を上回る項目もいくつかありました（下表）。「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか」の質問には、強い肯定の回答した生徒が 32.7 %（全国 21.4 %）いました。今後も、生徒会活動や学校・学年の行事を通して、生徒が力を発揮できる場面を大切にしていきたいと思えます。

質問内容	本校	全国
自分には、よいところがあると思いますか	84.1	78.5
将来の夢や目標を持っていますか	69.9	67.3
難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか	72.5	67.1
自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか	92.0	86.6

また、地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んでもらったりすると答えた生徒は 28.3 %（全国 21.1 %）ですが、その中の約 8 割が強い肯定を回答していました。今住んでいる地域の行事に参加していると答えた生徒は 57.5 %（全国 40.0 %）おり、地域のかたに学校生活を支援をいただいていることに感謝するとともに、地域社会の一員として地域のかたとの交流や行事に自覚をもって参加していることが感じられます。

先輩からのメッセージ

人生の教訓に「道の行き過ぎは戻れるが、口の行き過ぎは戻れない」というのがあります。人は完ぺきではないし過ちを犯すかもしれないですが、それは自分を悔い改めれば元の正しい道に戻れます。言葉を大切に使いましょう。